

共立女子大学・建築デザイン学部

学・建築デザイン学部
建築デザイン学科合格 Sさ

Saxn

近いこと、また校風も自分にあつていると感じたということがあります。

◆高1・2の学習法と高3 での学習は?



高3の6月ごろです。(進路選択を高3で医療系から建築系に変更したため、履修していない自分にとってカリキュラムがあつたいたからです。他にも、就職のフォローが手厚いことや教授と生徒との距離が

◆志願先を決めた時期とその理由はなんでしょう。

英語では、教材ではないです。が study plus という学習記録アプリがおすすめです。学習の時間の記録です、全てアブリによる記録です。記録することで、モチベーションのアップにもつながりました。

◆ 使用した教材は？

◆ 気分転換は何をしていましたか。

いわゞとも、受験生の英語の参考書として大人気の関先生のシリーズ。英文法から、英文解釈まで、構文をしつかりと理解できる内容になっています。

高校	学科	定員	応募	変更後	増減	倍率
水海道第一	普通	240	337	320	-17	1.33
水海道第一	(特色)	24	28	29	1	1.21
水海道第二	普通	120	128	120	-8	1
水海道第二	(特色)	24	19	8	-11	0.33
水海道第二	商業	80	91	70	-21	0.88
水海道第二	(特色)	16	15	9	-6	0.56
水海道第二	家政	40	57	43	-14	1.08
水海道第二	(特色)	10	7	6	-1	0.6
伊奈	普通	240	279	263	-16	1.1
伊奈	(特色)	36	53	49	-4	1.36
守谷	普通	240	181	251	70	1.05
守谷	(特色)	60	28	40	12	0.67
下妻第一	普通	240	259	258	-1	1.08
下妻第一	(特色)	24	38	35	-3	1.46
下妻第二	普通	280	276	283	7	1.01
下妻第二	(特色)	42	49	48	-1	1.14
牛久栄進	普通	360	428	438	10	1.22
竹園	普通	320	433	419	-14	1.31
藤代	普通	240	218	243	25	1.01
藤代	(特色)	28	23	25	2	0.89



で募集人員1万7040人に対し、志願者が1万6721人で、志願倍率は0.97倍だった。今後、学力検査を2月28日、特色選抜を3月29日に実施する。追記検査は3月7日、合格発表は3月11日に行われる。
志願先変更を見るに水海道第二高校の志願先変更が最も多く、守谷・藤代高校が次位、更前よりも大きくなる傾向が増やしている。高倍率でいっても、水海道第一・牛久栄進・竹園高校が人気を集めている。

茨城県教育委員会は令和6年2月20日、2022年度茨城県立高校の入学式で、願者数等（志願変更後）を発表した。全日制の志願倍率は0.98倍。学校・学科別では水戸第一（普通）の1.65倍が最高倍率であった。令和6年の茨城県立高校入学者選抜は、全日制（内部進学者除く）、

近隣都市の人口増加と
水海道一高の人気

近隣都市の人口増加と
水海道一高の人気

2024年度・茨城県立高校倍率決定

英検が変わるって、どんなところ

から一部の問題形式や試験時間などの変更があります。具体的な内容については左記にまとめてある一覧を参照してください。主な変更点は①試験時間が準2級で5分・3級で10分の延長。
②ライティングで1題追加の計2題の問題。1・2級は要約問題、準2・3級はE-mail問題を追加。
③スピーキング準1級のみ受験者の意見を問う質問に話題導入文が追加。その他の級に変更はない。

海央塾 NOVICIA T MEDAQUA メダカグループ

MUTUAL EDUCATION AND THE QUEST FOR UNLIMITED ABILITIES

1次試験				2次試験	
級	筆記試験			Listening	Speaking
	Reading	Writing	試験時間		
1級	41問→35問 ・大問1:短文の語句空所補充 →3問削除(単語問題) ・大問3:長文の内容一致選択 →3問削除(設問No. 32-34)	英作文問題の出題を1題から2題に増加 既存の「意見論述」の出題に加え、「要約」問題を出題	変更なし (100分)	変更なし (90分)	変更なし (受験者自身の意見を問う質問(No. 4)に話題導入文を追加)
準1級	41問→31問 ・大問1:短文の語句空所補充 →7問削除(単語問題) ・大問3:長文の内容一致選択 →3問削除(設問No. 32-34)		変更なし (85分)		
2級	38問→31問 ・大問1:短文の語句空所補充 →3問削除(文法問題など) ・大問3:長文の内容一致選択 →4問削除(設問No. 30-33)		変更なし (85分)		
準2級	37問→29問 ・大問1:短文の語句空所補充 →5問削除(熟語、文法問題など) ・大問3:長文の語句空所補充 →3問削除(設問No. 28-30)	英作文問題の出題を1題から2題に増加 既存の「意見論述」の出題に加え、「Eメール」問題を出題	時間延長 (75-80分)	時間延長 (50-65分)	変更なし
3級	変更なし				